

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
4	庁舎管理事務	庁舎整備事業の完了により、平成29年度が全面供用開始後の通年使用となるため、光熱水費、維持管理費用等の削減に努めます。	一般事務	○			×	×	×	×	×	×	
総務部	総務文書課		庁舎管理	○			×	×	×	×	×	×	○
対象:	市役所本庁舎、りんご庁舎	市役所及びりんご庁舎を維持管理するための光熱水費や通信運搬費、事務機器等の借上料などの支出事務や、施設や設備の保守点検業務などを行います。	庁舎管理		○		×	×	×	×	×	×	
意図:	本庁舎、りんご庁舎の適正な管理	また、平成29年度は庁舎整備後の通年使用1年目であり、光熱水費の削減に向けた取り組みのため、電気、ガス等のエネルギーの使用量を計測しました。	庁舎管理			○	×	×	×	×	×	×	
			廃棄物置場管理	○		○	×	×	×	×	×	×	
			駐車場管理	○		○	×	×	×	×	×	×	
35	人事管理事務	スリムで効率的な行政運営を行うため、引き続き適正な人事管理を実施していく必要があります。また、国や県、他の地方公共団体の給与と勤務時間等の勤務条件の見直しの動向を踏まえ、適正な人事制度を実現していくとともに、正確かつ迅速な給与支給が求められます。	一般事務	○			×	×	×	×	×	×	
総務部	人事課		ノーマイカー通勤による燃料消費抑制	○			○	○	○	○	○	○	○
対象:	職員	行政職、専門職及び医療職に必要な職員を採用するために新卒を中心とする上級・初級試験に加えて、社会人としての実務経験を生かすための社会人選考を実施しました。人事院勧告をはじめとする国の規則改正等に合わせて、俸給表、休暇制度及び退職手当条例等の改正を行いました。	公用車運転時の燃料流出、火災			○	×	×	×	×	×	×	
意図:	適正な人事管理、正確かつ迅速な給与管理の実施	法令、条例等に基づいた適正な給与支給や人事管理を行うため、人事給与システムの適切な運用及び管理を行いました。											
	一般事務及び施設管理業務		紙の消費	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	座光寺自治振興センター		電気・LPガスの消費	○			×	×	×	×	×	×	
			水の消費	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			施設の緑化	○			×	×	×	×	×	×	
意図:			フロンの漏れ	○		○	×	×	×	×	×	×	
			公用車の廃棄	○		○	×	×	×	×	×	×	
			灯油流出			○	×	×	×	×	×	×	
			LPガス漏れ			○	×	×	×	×	×	×	
	一般事務及び施設管理業務		紙の消費	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	松尾自治振興センター		電気・LPガスの消費	○			×	×	×	×	×	×	
			水の消費	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			施設の緑化	○			×	×	×	×	×	×	
意図:			フロンの漏れ		○		×	×	×	×	×	×	
			公用車の廃棄	○		○	×	×	×	×	×	×	
			灯油流出			○	×	×	×	×	×	×	
			LPガス漏れ			○	×	×	×	×	×	×	
	一般業務(一般事務)		紙の消費	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	下久堅自治振興センター		廃棄物の発生	○			×	×	×	×	×	×	
			電気の消費	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			水の消費	○			×	×	×	×	×	×	
意図:			ガソリンの消費	○			×	×	×	×	×	×	
			グリーン商品の購入	○			×	×	×	×	×	×	
			建物火災			○	×	×	×	×	×	×	
			地震による建物倒壊			○	×	×	×	×	×	×	
			停電			○	×	×	×	×	×	×	
	施設管理業務		灯油使用	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	下久堅自治振興センター		LPガス使用	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			太陽光発電	○			○	○	○	○	○	○	
意図:			雨水利用による節水、緑化	○			○	○	○	○	○	○	
			フロンの漏れ		○		×	×	×	×	×	×	
			家電の廃棄	○			×	×	×	×	×	×	
			公用車の廃棄	○			×	×	×	×	×	×	
			灯油タンクの管理(灯油流出)			○	×	×	×	×	×	×	
			LPガスの管理(ガス漏出)			○	×	×	×	×	×	×	
	一般事務及び施設管理業務		紙の消費	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	上久堅自治振興センター		電気・LPガスの消費	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			水の消費	○			×	×	×	×	×	×	
意図:			ガソリン・灯油の消費	○			×	×	×	×	×	×	
			廃棄物の発生	○			×	×	×	×	×	×	
			グリーン商品の購入	○			×	×	×	×	×	×	
			建物火災			○	×	×	×	×	×	×	
			フロンの漏れ			○	×	×	×	×	×	×	
	一般事務及び施設管理業務		紙の消費	○			×	×	×	×	×	×	
市民協働環境部	千代自治振興センター		電気・LPガスの消費	○			×	×	×	×	×	×	
対象:			水の消費	○			×	×	×	×	×	×	
意図:			ガソリン・灯油の消費	○			×	×	×	×	×	×	
			廃棄物の発生	○			×	×	×	×	×	×	
			グリーン商品の購入	○			×	×	×	×	×	×	
			建物火災			○	×	×	×	×	×	×	
			フロンの漏れ			○	×	×	×	×	×	×	

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
市民協働環境部	一般事務及び施設管理業務 龍江自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			電気・LPガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			ガソリン・灯油の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			廃棄物の発生	○		×	—	—	×	×	×		
			グリーン商品の購入	○		—	—	○	—	○	—		
			建物火災			○	×	×	—	—	×	×	
			フロン、灯油、LPガス漏れ			○	×	—	×	×	×	—	
市民協働環境部	一般事務・団体支援業務及び施設管理業務 竜丘自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			電気・LPガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			施設の緑化	○		—	—	○	○	—	○		
			フロン漏れ		○	×	—	×	—	—	×		
			公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×	×	
			灯油流出			○	×	—	×	×	—	×	
			LPガス漏れ			○	×	—	—	—	—	—	
市民協働環境部	一般事務及び施設管理業務 川路自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			電気・LPガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			施設の緑化	○		—	—	○	○	—	○		
			フロン漏れ		○	×	—	×	—	—	×		
			公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×	×	
			灯油流出			○	×	—	×	×	—	×	
			LPガス漏れ			○	×	—	—	—	—	—	
市民協働環境部	一般事務 三種自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			廃棄物の発生	○		×	×	×	×	×	×	○	
			電気・ガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			灯油・ガソリンの消費	○		×	—	×	×	×	×	×	
			庁舎緑化管理	○		○	—	○	○	—	—		
			グリーン商品の購入	○		○	○	○	○	○	○	—	
			建物火災			○	×	×	—	—	—	—	
			地震による建物倒壊			○	×	×	—	—	—	—	
市民協働環境部	一般事務 山本自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			廃棄物の発生	○		×	×	×	×	×	×	○	
			電気・ガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			灯油・ガソリンの消費	○		×	—	×	×	×	×	×	
			庁舎緑化管理	○		○	—	○	○	—	—		
			グリーン商品の購入	○		○	○	○	○	○	○	—	
			建物火災			○	×	×	—	—	—	—	
			地震による建物倒壊			○	×	×	—	—	—	—	
市民協働環境部	伊賀良自治振興センター行政事務遂行事業 伊賀良自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			廃棄物の発生	○		×	×	×	×	×	×	×	
			灯油使用(冬期間)	○		×	—	×	—	×	—		
			LPガス使用	○		×	—	×	—	×	—		
			電気の消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	×	×	—		
			ガソリンの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			グリーン商品の購入	○		—	—	○	—	○	—		
市民協働環境部	伊賀良自治振興センター		庁用車の廃棄		○	×	×	×	×	×	×	—	
			家電4品目の廃棄		○	×	×	×	×	×	×	—	
			建物火災			○	×	×	×	—	—	—	
			地震による建物倒壊			○	—	×	×	—	—	—	
			灯油使用(冬期間)	○		×	—	×	—	×	—		
			LPガス使用	○		×	—	×	—	×	—		
			電気の消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	×	×	—		
市民協働環境部	一般事務及び施設管理業務 鼎自治振興センター		敷地及び施設内の環境美化	○		○	—	—	—	○○	—	○○	
			建物火災			○	×	×	×	—	—	×	×
			地震による建物倒壊			○	—	×	×	—	—	—	
			紙の消費	○		×	×	×	×	×	×	—	
			電気の消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			施設の緑化	○		—	—	○	○	—	○		
			フロン漏れ		○	×	—	×	—	—	×	×	
市民協働環境部			公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×	×	
			灯油流出			○	×	—	—	×	—	×	
			建物火災			○	×	×	—	—	—	—	

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
市民協働 環境部 対象: 意図:	施設管理・一般業務		フロンの漏えい		○	×	—	×	—	—	×		
	上郷自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×		
			電気・LPガスの消費	○		×	×	×	—	×	×		
			建物火災			○	×	×	—	—	—		
			地震による建物崩壊			○	×	×	—	—	—		
市民協働 環境部 対象: 意図:	一般事務及び施設管理業務		灯油流出			○	×	—	×	×	×		
	上村自治振興センター		LPガスの漏えい			○	×	—	—	—	—		
			公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×		
			紙の消費	○		×	×	×	×	×	×		
			電気の消費	○		×	—	×	—	×	—		
市民協働 環境部 対象: 意図:	一般事務及び施設管理業務		水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
	上村自治振興センター		施設の緑化	○		—	—	○	○	—	○		
			建物火災			○	×	×	—	—	—		
			灯油流出			○	×	—	×	×	×		
			フロンの漏えい		○	×	—	×	—	—	×		
市民協働 環境部 対象: 意図:	一般事務及び施設管理業務		公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×		
	南信濃自治振興センター		紙の消費	○		×	×	×	×	×	×		
			電気・LPガスの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			水の消費	○		×	—	—	—	×	—		
			施設の緑化	○		—	—	○	○	—	○		
市民協働 環境部 対象: 意図:	一般事務及び施設管理業務		フロンの漏れ	○		×	—	×	×	×	×		
	南信濃自治振興センター		雨水利用による節水、緑化	○		×	—	—	×	—	×		
			LPガス漏れ		○	×	—	—	—	—	—		
			公用車の廃棄		○	×	×	×	—	×	×		
			一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
健康福 祉部 対象: 意図:	66 ふれあいの郷管理運営事業	終年により改修が必要な部分が増加しており、年次計画に基づく計画的な改修が必要です。	エネルギーの消費	○		×	×	×	—	×	—		
	福祉課		燃料貯蔵設備の管理(燃料流出)	○		×	—	—	×	×	×		
	対象: 市民		消防設備の管理(火災発生)	○		×	—	—	—	—	×		
	意図: 社会福祉に関する活動の場の提供による市民福祉の増進		車両火災、燃料流出		○	×	×	×	—	—	×		
			エレベーターの使用	○		—	—	×	—	—	—		
健康福 祉部 対象: 意図:	68 南信濃福祉研修センター管理運営事業	貸し会議室や研修の拠点としての利用が少なくなっており、利用実績を見ながら、引き続き施設の在り方について検討していきます。	火災発生			○	×	×	—	—	×		
	福祉課		一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
	対象: 市民		エネルギーの消費	○		×	—	×	—	×	—		
	意図: 社会福祉に関する活動の場の提供による市民福祉の増進		燃料貯蔵設備の管理(燃料流出)	○		×	—	—	×	×	×		
			消防設備の管理(火災発生)	○		×	—	—	—	—	×		
健康福 祉部 対象: 意図:	77 飯田市障害者生活ケアセンター管理運営事業	障害者生活ケアセンターで行う生活介護は、利用料金制による指定管理を行っています。関係機関と連携し、稼働率の向上を図る必要があります。	車両火災、燃料流出		○	×	×	×	—	—	×		
	福祉課		火災発生			○	×	×	—	—	×		
	対象: 障害者生活ケアセンター利用者		一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
	意図: 障害者総合支援法による生活介護の提供と介護者の負担の軽減		エネルギーの消費	○		×	—	×	—	×	—		
			燃料貯蔵設備の管理(燃料流出)	○		×	—	—	×	×	×		
健康福 祉部 対象: 意図:	128 福祉企業センター管理運営事業	安定した受託収入を得られるように、受託取引業者の確保が必要です。 施設の老朽化により、安全性・利便性の点から、計画的な改修整備が必要です。 公共施設マネジメント基本方針に基づき、利用状況や福祉支援制度の動向を踏まえた施設のあり方の検討が必要となっています。 安定した受託収入を得られるように、受託取引業者の確保を行い、他機関等と連携し利用者の確保に努めました。 老朽化した施設の整備を検討しました。 公共施設マネジメント基本方針に基づき、現在休止中の南信濃福祉企業センター木沢分場を解体しました。また、上村福祉企業センターの分場について、今後の方向を検討しました。	燃料貯蔵設備の管理(燃料流出)	○		×	—	—	×	×	×		
	福祉課		消防設備の管理(火災発生)	○		×	—	—	—	—	×		
	対象: 授産施設利用者		車両火災、燃料流出		○	×	×	×	—	—	×		
	意図: 自立の助長と安心した生活の営み		火災発生			○	×	×	—	—	×		
			業務用エアコン使用によるフロンの流出	○		—	—	—	—	×	—		
健康福 祉部 対象: 意図:	106 北方寮管理運営事業	利用者の減少と社会的ニーズの変化に対応するため、北方寮という、集合的な施設を用意したサービス提供から、公設住宅で利用されていない施設(戸建て)等による一時的な住宅提供に切り替え、北方寮は平成29年3月末で施設を休止し、状況を判断する中で平成30年3月末までに施設を廃止とします。総合的な母子保護と居住・自立支援を行うために、見守りや同行支援等を可能とする環境整備を進めます。廃止後の施設の後利用については、あらためて検討を行います。 休止中の施設に警備システムを導入し、無人化した施設の維持管理をしました。また、敷地内の樹木の伐採、草刈等を実施しました。 廃止後の建物、土地の後利用を検討し、平成31年3月末に施設を廃止、4月からは公の求めに応じて5年間の予定で施設を貸し出す方向性を決定しました。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
	子育て支援課		特定家電製品の廃棄	○		—	×	×	—	—	×		
	対象: 母子(配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子、その者の監護すべき児童)		灯油の流出			○	×	×	—	×	×	×	
	意図: 安心して暮らし自立できる												
	79 老人福祉推進事務												
健康福 祉部 対象: 意図:	長寿支援課	施設整備改修工事を行いました。老人福祉施設等の維持管理運営を行いました。 上村ふれあい広場の原状回復事業を実施しました。 いいだデイサービスセンターの特殊浴槽の更新を行いました。 ハートビル川路の改修を行うための設計を実施しました。	エネルギーの消費(電気、ガス、灯油)	○		—	—	×	—	×	—		
	福祉課		産業廃棄物の発生、保管及び処理	○		×	×	×	—	—	×	×	
	対象: 老人福祉一般事務		業務用空調機器の適正管理と点検	○		—	—	—	—	—	×		
	意図: 施設管理、高齢者福祉事務が円滑に処理される		車両廃棄		○	—	×	×	—	—	×		
			電気製品の廃棄	○		—	×	×	—	—	×		
健康福 祉部 対象: 意図:	老人福祉一般事務	施設整備改修工事を行いました。老人福祉施設等の維持管理運営を行いました。 上村ふれあい広場の原状回復事業を実施しました。 いいだデイサービスセンターの特殊浴槽の更新を行いました。 ハートビル川路の改修を行うための設計を実施しました。	業務用冷凍機器の廃棄	○		—	×	×	—	—	×	×	
	福祉課		建物火災			○	×	×	—	—	×		
	対象: 老人福祉一般事務		地震による建物倒壊			○	—	×	—	—	×		
	意図: 施設管理、高齢者福祉事務が円滑に処理される												

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
85	上村デイサービスセンター運営事業	利用者の倍増による基準の確認や、職員の負担増によるサービス提供が低下することのないよう支援します。	エネルギーの消費(電気、ガス、灯油)	○		—	—	×	—	×	—		
健康福祉部	長寿支援課		産業廃棄物の発生、保管及び処理	○		×	×	—	—	×	×		
対象:	上村・南信濃地区の要介護・要支援認定者で通所介護サービスが必要とする者	特定非営利活動法人わたの家の指定管理の指定を受け施設の維持・管理・運営を行いました。	業務用空調機器の適正管理と点検	○		—	—	—	—	—	×		
意図:	利用者に通所介護サービスを提供し、要介護状態の改善、維持、悪化を防ぐ		車両廃棄		○	—	×	—	—	×	—		
			電気製品の廃棄		○	—	×	—	—	×	—		
			業務用冷凍機器の廃棄		○	—	×	—	—	×	×		
			建物火災			○	×	×	—	—	—		
			地震による建物倒壊			○	—	×	—	—	×		
99	介護予防拠点施設管理事務	設備の経年劣化し、修繕等費用が増加します。	エネルギーの消費(電気、ガス、灯油)	○		—	—	×	—	×	—		
健康福祉部	長寿支援課		産業廃棄物の発生、保管及び処理	○		×	×	—	—	×	×		
対象:	松ぼっくり、かさまつのこと		業務用空調機器の適正管理と点検	○		—	—	—	—	—	×		
意図:	適切に運営されることで、介護の必要のない市民を増やし、市民が安心して生き生き暮らせる。	介護予防拠点施設の管理運営を行いました。	車両廃棄		○	—	×	—	—	×	—		
			電気製品の廃棄		○	—	×	—	—	×	—		
			業務用冷凍機器の廃棄		○	—	×	—	—	×	×		
			建物火災			○	×	×	—	—	—	×	
			地震による建物倒壊			○	—	×	—	—	×		
132	上村診療所運営事業	上村には医療機関がなく、また、南信濃地区には医療機関があるものの受診するためには長時間の移動が必要な地域が多いため、より安心して暮らすためには一つでも多くの身近な医療機関が必要です。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
健康福祉部	保健課		エネルギーの消費	○		×	—	×	—	×	—		
対象:	上村地区及び南信濃地区住民		燃料貯蔵設備の管理(燃料流出)	○		×	—	—	×	×	×		
意図:	上村、南信濃地域の住民が安心して暮らせるよう一次医療機関を確保	診療所の運営に必要な医師及び看護師を確保して飯田市立上村診療所を運営しました。	消防設備の管理	○		○	—	—	—	—	○		
			車両燃料流出			○	×	×	—	—	—	×	
			車両の廃棄			○	—	×	—	×	—		
			業務用エアコン使用によるフロン流出			○	—	—	—	×	—		
			感染性廃棄物の保管・管理			○	—	×	—	—	×		
139	一般健康相談事業	・現状と将来予測の両面を踏まえて、より優先度の高い取組、より効果の上がる取組を進めます。 ・自殺予防対策に関わる関係者や関係機関との連携を図り、人材育成を積極的に行います。 ・健康づくり家庭訪問のまとめから、働き盛り世代からの健康づくりの大切さを市民に伝えます。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
健康福祉部	保健課		車両燃料流出			○	×	×	—	—	×		
対象:	一般市民	健康、福祉、介護、子育てを総合的にマネジメントしていくための地域健康ケア計画をもとに各事業に取り組みしました。	車両の廃棄			○	—	×	—	×	—		
意図:	①計画の適切な評価と検証、取組の見直しを行うことで、市民の健康づくりを進めます。②気軽に心や体の健康について相談ができ、健康を維持することができるよう支援します。	62歳の方を対象にして健康づくり家庭訪問事業を実施しました。健康増進や疾病予防等を目的として、保健師・栄養士・歯科衛生士等が家庭を訪問し、家庭環境や個人の状況にあった生活習慣の改善や医療・福祉などの相談と保健指導を行いました。こころの相談窓口を開設し専門相談を行いました。こころの健康に関する講座や啓発を積極的に実施し、自殺予防対策に取り組みしました。保健師による健康相談を随時実施しました。											
168	桐林勤労者福祉センター運営支援事業	平成29年12月末での公の施設廃止に伴い、他施設等での各種講座の継続について、関係者との協議が必要となっています。 また、施設全体の後利用について、「桐林クリーンセンター後利用検討委員会」の検討結果を参考にしながら、検討を行う必要があります。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
産業経済部	産業振興課		廃熱を利用した風呂・プール利用	○		○	○	○	○	○	○		
対象:	飯田市桐林勤労者福祉センター施設	・健康増進、自己啓発、余暇活動等を目的とした教室や講座を開催するとともに、施設の維持管理を行いました。 ・桐林クリーンセンターの移転による熱源供給停止に伴い、プール及び浴場を平成29年8月末に廃止、施設については、平成29年12月28日をもって廃止しました。 ・施設の廃止に伴う講座等の継続については、講師との協議や受入が見込まれる会場等との調整を行い、移行が完了しています。	浄化槽の点検			○	○	—	—	○	—	○	
意図:	施設の適切な管理・運営		浴槽の水質検査			○	○	—	○	—	—		
			プールの水質・空気検査			○	○	—	○	—	—		
			エアコンのフロンの点検			○	○	—	○	—	—		
			浴槽の水質検査			○	○	—	○	—	—		
			タンクからの燃料流出・火災				○	×	×	—	—	×	○
194	林道管理事業	降雨による崩落や落石倒木等が多く、林道通行者の安全確保が課題です。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
産業経済部	林務課		公共工事の計画・設計・施工	○		×	×	×	×	—	×		
対象:	飯田市が管理する林道	林道(延長161.7km)の維持補修工事、除草、除雪業務、保守点検など、林道機能の維持や通行の安全管理を行うことで、森林整備の推進や木材搬出経費の削減を図りました。	公共工事の環境配慮設計・施工	○		○	○	○	○	—	○	○	
意図:	林道機能の維持や通行の安全確保を図る		現場での事故防止	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生			○	×	×	×	×	×	×	○
195	林道整備事業	未改良区間が多数あるため、崩落の危険性の高い箇所を中心に効率的に事業を進める必要があります。降雨による崩落や落石倒木等が多く、林道通行者の安全確保が課題であるため、森林整備や木材搬出が多い路線を対象に重点化を図り経費を縮減します。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
産業経済部	林務課		公共工事の計画・設計・施工	○		×	×	×	×	—	×		
対象:	未舗装、未改良部分の林道	森林整備や保全管理上、必要不可欠な林道の開設、改良、舗装工事を行い、木材運搬の効率化や通行の安全確保を図りました。また、老朽化した橋梁の補修工事を実施し、長寿命化と将来の架替えコストの縮減を図りました。	公共工事の環境配慮設計・施工	○		○	○	○	○	—	○	○	
意図:	林道の開設、改良、舗装工事を実施し、森林整備の作業効率や輸送力及び生産性を向上させる		現場での事故防止			○	×	×	×	×	×	×	○
			現場での事故発生				○	×	×	×	×	×	○
196	治山関連事業	近年、豪雨や台風が多く、土砂災害発生の危険性が年々高まっており、一層の事業推進を図る必要があります。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
産業経済部	林務課		公共工事の計画・設計・施工	○		×	×	×	×	—	×		
対象:	保安林・治山事業区域内の民有林	森林、道路、人家等を守るため、県単の公共治山事業で採択されなかった小規模な箇所を市単独事業で実施しました。飯田市の重要な水源地である松川入地区において、国が進めている民有林直轄治山事業を円滑に行うため、関連改良工事を実施しました。	公共工事の環境配慮設計・施工	○		○	○	○	○	—	○	○	
意図:	森林荒廃地の早期回復により保全と再生を図る		現場での事故防止	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生			○	×	×	×	×	×	×	○
199	林業施設管理運営事業	直営により休館扱いとなっているとちの木と林産物の取扱いについて、上村まちづくり委員会の特別委員会、今後の施設の在り方が検討されています。公共施設マネジメントを進める観点から、施設の活用方策を明らかにする必要があります。	一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
産業経済部	林務課		廃棄物の発生			○	×						
対象:	木工センターとちの木と林産物加工施設		電気の消費			○	×						
意図:	施設の利活用を図り、木材利用を促進する	指定管理から直営にし、休館扱いとなっているとちの木について、上村まちづくり委員会と今後の在り方について、有効利用に向けた環境づくりを整えました。	水の消費			○	×						
			地元産材利用による製品化			○	○		○				
			冷蔵庫の廃棄			○	×						
			建物火災				○	×	×	×	×	×	○
			地震による建物倒壊				○	—	×	—	—	×	○

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
200 産業経済部 対象: 意図:	森林公園維持管理事業 林務課 野底山森林公園の各施設 適切に維持管理を行い、利用の拡大を図る	高速交通網や交流人口の拡大など、時代の変化に対応した公園の在り方が求められおり、ワークショップによるマネジメントプランづくりを行っています。今後は、同プランに基づき、観光と連携したグリーンツーリズムや森林空間を活かした地域振興につなげていく必要があります。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			廃棄物の発生	○		×	×	×	－	×	－		
			電気の消費	○			×	×					
			水の消費	○		×							
			公園内の森林緑地帯の維持管理	○		×	○	○	○	－	○		
			建物火災		○	－	×	×	×	－	×	○	
			森林・緑地帯の火災		○	×	×	×	×	×	－	×	○
			地震による建物倒壊		○	－	×	×	－	－	×	×	○
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の計画・設計・施工	○		×	×	×	×	×	－	×	
349 産業経済部 対象: 意図:	林道災害復旧事業 林道施設の災害箇所 原状回復を図る	近年、豪雨や台風が多く、災害発生の危険性が年々高まっています。 台風や豪雨災害で被災した林道復旧工事を実施しました。	公共工事の環境配慮設計・施工	○		○	○	○	○	○	－	○	○
			現場での事故防止	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×	×	○
			木質ベレットの使用	○		×	－	○	－	○	－		
			温泉の使用	○			－	－	－	×	－		
			LPGの使用	○		×	×	－	－	×	×		
			火災による大気汚染		○	×	×	－	－	×	×		
216 産業経済部 対象: 意図:	天龍峡温泉交流館管理事業 観光課 天龍峡温泉交流館の利用者 地域交流人口の増加	天龍峡再生のおける当施設の役割を明確にし、平成27年度より指定管理制度を導入し平成28年度は施設の建替え工事に着手するとともに、食堂部分のみ指定管理を行っています。 今後は、周辺施設と連携して利用者の増加を図っていきます。 新たに整備された天龍峡温泉交流館を指定管理者と連携し、温泉や郷土食「天龍峡そば」を活用し天龍峡観光の拠点となるように管理運営を行いました。1. 天龍峡温泉交流館の管理運営の実施 2. 利用者拡大の取り組みとして宣伝活動の実施、地域イベントとの連携や参画。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			環境整備作業	○		－	×	－	－	－	○	○	
			桐林専用排水管による排水	○		×	－	－	－	－	－		
			調整池の決壊		○	×	×	×	－	－	×		
226 産業経済部 対象: 意図:	産業団地管理事業 工業課 市で整備した産業団地等 適正に維持管理	団地の維持・管理内容が経年とともに年々増加傾向にあり、立地企業で組織する各産業団地連絡会の作業も実施しているが、危険箇所や特殊作業を要する箇所など工業課管理用地も多い状況です。平成28年度より工業課管理用地の管理業務委託を実施、安全で効率的な管理ができているため、引き続き適正に維持管理を行います。 飯田市で整備した産業団地4カ所(番入寺インダストリアルパーク、一本平産業団地、桐林環境産業公園、経塚原産業団地)及び工業課で所管している城山産業用地の維持管理を行いました。また、今年度より管理を行うこととなった伊豆木工場適地の環境整備等維持管理を開始しました。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			工事現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			工事現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
184 建設部 対象: 意図:	土地改良事業 土木課 農業従事者、農村居住者 農作業の効率化と農地を保全する、農業施設の改修及び補修	高度成長期に整備した農業用施設の老朽化が進み、農作業に支障をきたすとともに、農住混在化が進んだことにより防災面での住民要望も多くなっています。 施設の改修及び補修により社会基盤の強化と農地の持続的な活用につなげ、国土保全のための役割を果たしていきます。 地域から多く要望が寄せられている。老朽化が進んだ農道・用排水施設を順次補修や更新整備を進めます。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			工事現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			工事現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			施設の老朽化	○		×	×	×	×	－	×		
			補修工事の実施	○		○	○	○	×	－	○		
			融雪剤の使用	○		×	×	×	×	×	－	×	
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
239 建設部 対象: 意図:	社会基盤維持管理事業 土木課 飯田市が管理する道路、河川、水路 道路、河川、水路の維持管理	高度成長期に整備された多くの道路・河川・水路等の施設構造物において、老朽化による経年劣化及び損傷箇所が年々増加しています。緊急性の高い箇所から修繕・補修を行っています。すべての対応ができていないため施設の劣化及び損傷が進行しています。 また、舗装補修についても、舗装の供用性能を一定水準に保つためには、ある程度まとまった規模の補修が必要です。 老朽化などにより傷んだ道路・橋梁・河川・排水路を早期に発見・補修すると共に、維持管理を計画的に行っていくことで、経済的かつ効率的に社会基盤の強化を図ります。 また、沿道の支障木や街路樹の管理、冬の除融雪などを適期に行うことで、安全な交通の確保を図ります。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			施設の老朽化	○		×	×	×	×	－	×		
			補修工事の実施	○		○	○	○	×	－	○		
			融雪剤の使用	○		×	×	×	×	×	－	×	
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
240 建設部 対象: 意図:	道路ネットワーク整備事業 土木課 幹線及び一般市道 幹線及び一般市道の整備により、社会基盤を強化	飯田市の道路ネットワークは、国県道を骨格として、それらを結ぶ市道で構成され、特に市道は市民生活に密着した生活道路として利用されていますが、幅員の狭い箇所や線形や勾配の危険な箇所が存在し、通行車両や歩行者の安全確保について多くの改良要望が寄せられています。また、リニア時代に向けて、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備効果を広く市内で享受するため、計画的な整備を行うことにより、安全で効率的な道路ネットワークを構築します。 整備の必要な路線は、地元との調整を図るとともに各路線の優先順位付けを行い、集中的に事業を執行し早期に効果が発現できるよう計画的な道路整備を進めます。また、リニア時代に向けて、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備効果を広く市内で享受するため、計画的な整備を進め安全で効率的な道路ネットワークの構築を目指します。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			工事現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			工事現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
242 建設部 対象: 意図:	防災・安全対策事業 土木課 市道、河川、排水路 道路、河川、排水路の整備により社会基盤を強化する	災害時に市道は、緊急輸送路や避難路として利用されますが、未整備区間が多く存在し、計画的な整備が必要です。橋りょうなどの道路構造物についても、定期点検を進め、計画的に長寿命化を図るとともに、耐震整備も必要です。 道路や河川の危険箇所についても、点検を行い、危険度の高い箇所から順次整備が必要です。また、近年増加している集中豪雨などによる被害に対しても、順次改修要望に対応していく必要があります。 防災・安全対策が必要な道路整備、通学路安全点検に基づく危険箇所の整備を進めます。道路施設の定期点検を進めるとともに、橋りょうの長寿命化及び耐震整備を進めます。道路、河川の危険箇所の整備や排水路の整備を進めます。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
251 建設部 対象: 意図:	公園整備事業 土木課 市民、公園 誰もが安全・安心で快適に利用できる公園とするための施設改修及び修繕。中心市街地の活性化と賑わい創出につながる公園の再整備と施設の改修。	飯田市の公園は開設年度が古い公園が多く、施設の老朽化が進んでいます。そのため、施設の更新・修繕が必要な箇所が増えています。対応が追いつかない状況です。定期点検や日常点検を実施し、施設の異常箇所の早期発見、迅速な修繕の対応が必要です。また、多くの公園が災害時の避難地として指定されており、安全に避難できる様、施設の更新・修繕が必要です。 都市公園長寿命化計画に基づき風越山麓公園の遊具の更新を実施しました。また、老朽化に伴う公園施設、11箇所の改修工事を実施しました。災害時の避難場所となっている中央公園(中央広場)の耐震診断を実施しました。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			現場での事故発生		○	×	×	×	×	×	×		
			現場での事故防止		○	○	○	○	○	○	○		
			一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			公共工事の実施	○		×	×	×	×	×	×		
			環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
			環境配慮工事の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
252 建設部 対象: 意図:	公園維持管理事業 土木課 市民、公園 公園利用者が安全・安心して利用できる環境整備	樹木の高木化に伴い、剪定、病害虫駆除、落ち葉清掃等の維持管理が大変になってきています。地元愛護会と連携して維持管理を行っています。が、高齢化に伴い愛護会の活動も縮小してきている現状があり、今後、公園内の樹木のあり方について検討していく必要があります。 都市公園、その他公園における樹木の剪枝・剪定・病害虫駆除を実施しました。また遊具、トイレ等の公園施設の修繕・補修工事を28箇所実施し、利用者が快適で安全に利用いただける状態を維持します。	一般事務	○		－	×	×	－	×	－		
			電気・水の消費	○		×	－	×	－	×	○		
			地域活動	○		○	－	○	－	○	○		
			施設の破損		○	×	×	×	×	×	×		

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価 1	評価 2	評価 3	評価 4	評価 5	評価 6	著しい
部名	課名	29年度取組											
253	飯田子どもの森管理運営事業	体験活動事業の充実により、入園者数は増加していますが、木材を使用した施設が多いことから老朽化の進行が進んでいます。公園利用者が安全・安心して施設を利用できるよう、計画的な改修・修繕を図っていく必要があります。	一般事務 動物の飼育 自然環境教育	○		×	×	×	×	—	—		
建設部	土木課		動物の飼育	○		×	×	—	○	—	○		
対象:	市民、公園		自然環境教育	○		—	—	—	—	—	—		
意図:	様々な体験活動の場を児童に提供し、健やかな成長に資するとともに、安全・安心して公園を利用するための管理運営。	遊具の点検、園地の清掃、草刈り、除草、植栽の整備を行いました。また、指定管理者及び各種関係団体主催のイベントを687回実施しました。経年劣化による遊具等の施設の補修工事を実施しました。	電気・水の消費 建物の火災・倒壊・停電 汚物の流出・石油類の流出 展示動物の保護 感染症の発生	○		×	—	×	—	×	○		
			感染症の発生			○	×	—	—	×	—	×	
254	飯田動物園管理運営事業	老朽化している施設が目立ち、来場者の観覧に支障を来しています。各種イベントを中心市街地の活性化に寄与できるよう、地元商店街等との連携を密にし、また、りんご並木や中央公園への回遊性を高めるようPRしていきます。	一般事務 動物の飼育 体験教育	○		×	×	×	×	—	—	○	
建設部	土木課		動物の飼育	○		×	×	—	○	—	○		
対象:	市民・来園者		体験教育	○		○	○	○	○	○	○		
意図:	動物園を憩いの場として、安全・安心して利用してもらい、入園者の増加を中心市街地の活性化につなげ、賑わいを回復する。	施設の点検、清掃を実施し、入園者が快適で安全に観覧できるよう環境整備を行いました。動物の生態や習性などの教育普及事業として、ナイトズー、動物ガイド等、883回のイベントを実施しました。	電気・水の消費 建物の火災・倒壊・停電 汚物等の流出・石油類の流出 展示動物の保護 感染症の発生	○		×	—	×	—	×	○		
			感染症の発生			○	×	—	—	×	—	×	
348	災害復旧事業	多くの道路、河川、水路、公園、農業施設等では老朽化による経年劣化及び損傷箇所が急激に増加しています。災害を未然に防ぐため緊急性の高い箇所から改良・改修・修繕・補修等を行っていますが、すべての対応ができていないため、異常な天然現象における災害リスクの解消ができていない状況です。	一般事務 公共工事の実施 環境配慮設計の実施	○		—	×	×	×	×	×	×	
建設部	土木課		環境配慮設計の実施	○		○	○	○	○	○	○	○	
対象:	飯田市が管理する道路、河川、水路、公園、農業施設及び個人農地	異常な天然現象(時間雨量20mmを超える降雨量若しくは24時間雨量で80mmを超える降雨量等)により災害が発生した時は、速やかに現地調査、被災状況の把握を行い、早期に復旧工事を行います。29年度は、以下の災害に対する復旧工事等を行いました。 ①29年7月4～5日 豪雨災害 ②29年8月7～8日 台風5号災害 ③29年10月22日 台風21号災害	環境配慮工事の実施 現場での事故発生 現場での事故防止	○		○	○	○	○	○	○	○	
意図:	道路、河川、水路、公園、農業施設、農地の災害復旧		現場での事故発生			○	×	×	×	×	×	×	
			現場での事故防止			○	○	○	○	○	○	○	
385	上水道維持管理事業	水道事業は、全般的に専門技術、知識が必要とされますが、職員の退職・人事異動により十分な指示がでなくなる恐れがあり、後継技術者の養成が急務です。安全でおいしい水道水を安定して供給することを目標として、水道施設を効率良く安全に管理し、水道施設全般における維持管理を行いました。	一般事務 電気の消費 浄水汚泥の収集運搬処理	○		—	×	×	—	×	—		
上下水道局	水道課		浄水汚泥の収集運搬処理	○		×	×						
対象:	上水道事業及び簡易水道事業施設	＜水質検査＞ 定期検査104箇所 毎日検査(3項目)52箇所 ＜浄水場、配水池及び関連施設維持管理業務＞ 水源管理14箇所 外構衛生201箇所 運転監視1式 施設点検289箇所	汚泥上水の配水 廃棄物の発生 し尿及び雑排水の発生 浄水の異常・浄水機能の喪失 浄水汚泥の流出	○		×			×				
意図:	適正に施設を維持管理することにより、公衆衛生及び生活環境の向上を図る		浄水の異常・浄水機能の喪失			○	×	×					○
			浄水汚泥の流出			○	×			×			
386	鉛製給水管布設替事業	計画的に事業を実施すると共に、他事業との連携により、効率的な事業実施を行い鉛製給水管の解消を図ります。配水本管から量水器までの間に設置している鉛製給水管について、下記の項目を計画的に実施して安全安心な水道水の提供を行いました。 1.鉛製給水管布設替工事を単独発注し布設替 2.老朽配水本管の布設替に伴う鉛製給水管の布設替 3.下水道工事、ガス工事等の他事業に伴う給水切り替で行う鉛製給水管の布設替 4.公道分漏水修理工事・宅内改造工事に伴う鉛製給水管の布設替 5.不明管の調査を実施し鉛管の有無を確認	一般事務 建設発生土 建設廃棄物 軽油・ガソリンの使用 騒音・振動・排気ガスの発生 環境に配慮した設計精算、施工監督 水道管等の破損・離脱 建設機械からの油類流出	○		—	×	×	—	×	—		
上下水道局	水道課		建設発生土	○							×		
対象:	上水道区域内の鉛製給水管		建設廃棄物	○				×		×			
意図:	鉛製給水管を布設替することにより、安全安心な水道水の供給を行う		軽油・ガソリンの使用 騒音・振動・排気ガスの発生 環境に配慮した設計精算、施工監督 水道管等の破損・離脱 建設機械からの油類流出	○		×			×		×		
			騒音・振動・排気ガスの発生	○		×							
			環境に配慮した設計精算、施工監督	○		○	○		○	○	○	○	
			水道管等の破損・離脱			○	×						
387	送水能力強化事業	将来の水需要予測を検討し、効果的な計画を立てる事がが必要です。	建設機械からの油類流出			○	×			×			
上下水道局	水道課		一般事務	○		—	×	×	—	×	—		
対象:	野底浄水場上黒田配水区域	野底浄水場は、豪雨時等に水源の濁度が著しく上昇して水道水を作れないことがあります。この状況を回避するために砂払浄水場からの送水施設を整備し、野底浄水場系の補完強化を図りました。	建設発生土 建設廃棄物 軽油・ガソリンの使用 騒音・振動・排気ガスの発生 環境に配慮した設計精算、施工監督 水道管等の破損・離脱 建設機械からの油類流出	○				×		×			
意図:	砂払浄水場から上黒田配水池への安定した送水確保により、野底浄水場系の補完強化を図る		軽油・ガソリンの使用	○		×				×			
			騒音・振動・排気ガスの発生	○		×							
			環境に配慮した設計精算、施工監督	○		○	○		○	○	○	○	
			水道管等の破損・離脱			○	×						
			建設機械からの油類流出			○	×			×			
388	配水施設更新整備事業	施設の老朽化対策及び耐震性確保のための早急な更新が必要です。リニア等の広域交通時代を見据えた水需要への対応を踏まえ、計画的に水道施設の耐震化・長寿命化計画を進めていくことが必要です。	一般事務 建設発生土 建設廃棄物 軽油・ガソリンの使用 騒音・振動・排気ガスの発生 環境に配慮した設計精算、施工監督 水道管等の破損・離脱 建設機械からの油類流出	○		—	×	×	—	×	—		
上下水道局	水道課		建設発生土	○							×		
対象:	上水道区域内の老朽化の著しい導・送・配水管、配水池	老朽化及び耐震性の低い配水池、導水管、送水管、配水管を更新し、水道水の安定供給を図りました。	建設廃棄物	○				×		×			
意図:	管路、配水池を更新し安全性を高め、水道水の安定供給を図る		軽油・ガソリンの使用	○		×			×		×		
			騒音・振動・排気ガスの発生	○		×							
			環境に配慮した設計精算、施工監督	○		○	○		○	○	○	○	
			水道管等の破損・離脱			○	×						
			建設機械からの油類流出			○	×			×			
389	浄水施設更新整備事業	現施設の運転を停止することなく、水道水の供給をしながらの更新であり、機器及び配管の切替方法を充分に検討し、実施における綿密な施行計画と迅速な実施が必要です。	一般事務 建設発生土 建設廃棄物 軽油・ガソリンの使用 騒音・振動・排気ガスの発生 環境に配慮した設計精算、施工監督 水道管等の破損・離脱 建設機械からの油類流出	○		—	×	×	—	×	—		
上下水道局	水道課		建設発生土	○							×		
対象:	上水道及び簡易水道の浄水施設		建設廃棄物	○				×		×			
意図:	浄水施設の更新整備を行い、水道水の安定供給をし生活・事業基盤の向上を図る	妙琴浄水場更新事業は、第一期工事として平成32年度竣工を目標に浄水池と管理棟の合棟による建設を進めました。遠山簡易水道浄水施設更新事業(大野水源)は、耐塩素性病原生物のクリプトスポリジウム等対策のため、膜ろ過ユニットを設置しました。	軽油・ガソリンの使用	○		×			×		×		
			騒音・振動・排気ガスの発生	○		×							
			環境に配慮した設計精算、施工監督	○		○	○		○	○	○	○	
			水道管等の破損・離脱			○	×						
			建設機械からの油類流出			○	×			×			

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
393	下水道管路施設管理事業	平成25年度に下水道整備が完了し、維持管理の時代へ移行しています。今後は施設の老朽化に伴う改築修繕費の増大が予想されます。	一般事務	○			－	×	×	－	×	－	
上下水道局	下水道課		適正な維持管理	○			○	－	○	○	○	○	
対象:	下水道管路施設	第1次飯田市下水道事業経営計画に基づき、下水道管路施設を適正に維持管理しました。	汚水の流出			○	×	×	－	－	×	－	×
意図:	適正な管理を行うことで、公衆衛生の向上と公共用水域の水質を保全する												
397	下水道管渠長寿命化対策事業(含む地震対策)	長寿命化計画策定時点(H25)において、経過年数50年未満の管路は本事業の対象外となっています。持続可能な下水道事業の実施を図るため、長寿命化計画からストックマネジメントへの展開を検討します。また、重要度の高い管路施設の地震対策を計画的に実施し、ライフラインの信頼性を確保する必要があります。	一般事務	○			－	×	×	－	×	－	
上下水道局	下水道課		長寿命化(地震)対策工事の実施	○			×	×	×	×	－	×	－
対象:	布設後50年を経過した管路施設	飯田市下水道長寿命化計画(飯田処理区第Ⅰ期)及び飯田市下水道総合地震対策計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用し計画的な対策を実施しました。	環境に配慮した設計及び現場管理	○			○	○	○	－	○	－	○
意図:	・公衆衛生の向上と公共用水域の水質を保全する ・下水道本管事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る		汚水の流出			○	×	×	－	－	×	－	×
380	市立病院介護老人保健施設運営事業	サービス収入の安定的確保のため、入所・通所利用者の安定的確保と老健本来の目的である在宅復帰支援を重点に事業を実施しました。利用者数の確保の点では目標値に到達できませんでしたが、在宅復帰率は6ヶ月平均で30%以上を確保することができ、サービス収入の確保の点では効果がありました。今後も引き続き努力します。	一般事務	○			－	×	×	－	×	－	
市立病院	市立病院介護老人保健施設		施設管理	○			×	×	×	－	－	－	
対象:	入所、短期入所、通所等の利用者	・入所サービスにおいては、現行の「在宅復帰・在宅療養支援型」よりさらに収益性の高い「在宅強化型」老健への移行を目指し、リハビリテーションの充実や多職種及び市立病院を始めとする他事業所との連携強化などの取り組みを行いました。移行要件の一つである在宅復帰率50%超(6カ月平均)に対し当期中の在宅復帰率の最高値は50.0%であったため強化型への移行は果たせませんでした。もう一步のところでに体制を整えることができました。・通所リハビリテーションでは予防介護にも目を向け要支援者の積極的な受け入れを行いました。・これらの取り組みも通し利用者増を図ってまいりました。	地域食材による食事の提供	○			○	×	○	○	－	－	
意図:	介護を必要とする高齢者に安全安心なケアを提供します		廃棄物(感染性含む)の廃棄	○			×	×	×	×	－	－	
264	災害対策事業	地震等の自然災害や諸外国からの脅威等から市民の生命と財産を守るためには、迅速且つ的確な情報収集及び情報発信が必要です。そのため、防災行政無線をはじめとする各種情報機器を導入するとともに、いつでも、正確に作動するよう常日頃からの維持管理が非常に重要な業務となっています。	太陽光による発電	○			－	－	○	－	○	－	
危機管理室	危機管理室		緑化の推進	○			○	○	○	○	○	○	○
対象:	市民の生命と財産	・飯田市地域防災計画に基づき、既存の情報収集・情報提供システムの維持管理を適宜行うとともに、国・県等防災計画の変更に伴う同計画の修正を実施しました。	フロンへの漏えい			○	×	－	×	－	－	－	○
意図:	自然災害や危機事案による死者ゼロを目指す	・大規模災害に備え、備蓄倉庫や指定避難所となる小中学校の備蓄倉庫にある資機材の維持管理業務を行いました。 ・J-ALERT(全国瞬時警報システム)、CATV網やコミュニティFMを利用した情報発信ツールとの連携、資器材等の維持管理を継続的に行いました。 ・長引く景気の低迷や変化する消費者ニーズの影響に加え、近隣民間駐車場の増加などにより、利用者数が減少傾向にあります。利便性の高い駐車場運営に必要な財源を確保するため、利用データの収集分析を行い、更なる環境整備および料金設定見直しなどの施策を実施していく必要があります。 ・飯田市営駐車場の利便性を高めるとともに、経営の安定を図るため、施設管理、改修、サービス券管理・販売、警備委託等を行いました。	一般事務	○			－	×	×	－	×	－	
378	飯田市営駐車場事業		防災無線管理	○			×	－	－	－	－	○	
危機管理室	危機管理室		防災施設維持管理	○			×	×	×	－	－	○	
対象:	買い物・観光・娯楽および通勤等で旧市街地を訪れる自動車利用者		災害情報提供システムの維持管理			○	×	○	－	－	－	○	
意図:	利用者ニーズに沿った駐車場運営を行い、市街地の活性化および違法駐車等の排除を目指す。												
306	公民館維持管理事業	築30年を超える施設が多く、老朽化に伴って改修修繕の必要箇所が年々増加しています。快適な環境を提供するためにエアコンを整備しているが、それに伴って光熱水費が増大しています。	一般事務	○			－	×	×	－	×	－	
教育委員会	公民館		電気の消費	○			×	－	×	－	×	－	
対象:	公民館施設及びその利用者	・21施設の貸館業務を行いました。	水の消費	○			×	－	×	－	×	－	
意図:	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供して社会教育の振興に努める	・施設設備の適切な維持管理を行いました。 ・必要な箇所については、施設設備の改修を行いました。	ガスの消費	○			×	－	×	－	×	－	
307	南信濃学習交流センター維持管理事業	かつて公民館だった経過や図書分館が併設されていることもあり地域にとって身近な施設ですが、施設を管理する臨時職員の安定的確保が難しい状況にあります。南信濃学習交流センターの貸し出しを行いました。施設の維持管理を行いました。図書分館としての利用提供を行いました。	灯油の消費	○			×	×	×	×	×	－	○
教育委員会	公民館		おひさま発電所の設置	○		○	○	－	○	○	－	－	
対象:	施設設備及びその利用者		灯油保管施設の維持管理	○			×	－	－	×	×	－	
意図:	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供する		灯油の消費	○			×	×	×	×	×	－	○
321	勤労青少年ホーム運営事業	利用者数等が減少傾向にあります。体育協会との合同事務所となっているため、スポーツ面で青少年のニーズに沿った新規事業を開拓していく必要があると見られます。二つ・引きこもりの青少年を対象とした若者の居場所づくりなどの新たな機能を付加した事業を展開していく必要があります。指定管理を含めた今後の施設のあり方について、検討を進める必要があります。	地震火災等の発生			○	×	×	×	－	－	－	
教育委員会	公民館		一般事務	○			－	×	×	×	×	－	
対象:	勤労青少年ホーム利用対象者	勤労青少年ホーム、勤労者体育館の貸し出しを行いました。施設の維持・管理、設備等の保守点検・修繕等の業務を行いました。第二体育館で雨漏りが発生したため、屋根の改修工事を行いました。	電気の消費	○			×	×	×	×	×	－	
意図:	勤労青少年等を対象にした学習活動や余暇利用活動を支援し、次代を担う若者の定住を促進する。	平成30年度から指定管理者による管理が開始できるように、条例の改正、公募による指定管理者の選定、協定書の締結等の事務を進めました。	水の消費	○			×	×	×	×	×	－	
333	文化会館等管理運営事業	飯田市公共施設マネジメントの基本的な考え方に基づき、施設の整備方針をふまえて計画的な改修を進めます。日常的な維持管理、定期点検を実施し、安全・安心・快適に施設を利用できるようにします。	ガスの消費	○			×	×	×	×	×	－	
教育委員会	文化会館		灯油の消費	○			×	×	×	×	×	×	○
対象:	市民	・文化会館を安全、安心、快適に利用できるよう日常的な維持管理、点検を実施しました。 ・大きな施設修繕として、ホール客席及び会館棟の屋上防水工事を実施しました。 ・文化会館、人形劇場、市公民館、県公民館の4つのホールを適切に利用できるよう、ホール業務を専門家に委託しました。	おひさま発電所の設置	○			○	○	○	○	○	－	
意図:	文化会館、人形劇場を安定的に安全・快適な環境で利用できるようにする。		灯油保管施設の維持管理	○			×	×	×	×	×	×	
			地震火災等の発生			○	×	×	×	×	×	×	
			一般事務	○			×	×	×	×	×	×	
			施設管理事務	○			×	×	×	×	×	×	○
			グリーンカーテンの設置	○			×	×	×	×	×	×	
			施設整備・保守点検			○	×	×	×	×	×	×	
			地震による灯油の流出			○	×	×	×	×	×	×	

平成29年度緊急事態特定一覧表

事業No.	事務事業名	課題認識	環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい
部名	課名	29年度取組											
335 教育委員会 対象: 意図:	人形劇のまちづくり事業 文化会館	人形劇フェスタでは、参加証ワッペンの販売数が減少しています。市内外への広報宣伝の方法について、検討し対策を講じる必要があります。また、人形劇フェスタ開催期間以外でも年間を通して人形劇を鑑賞したり、体験できるようにする機会を増やし、多くの市民に参加してもらう必要があります。	一般事務 いいだ人形劇フェスタ開催事業におけるエコ活動 建物火災(今田人形の館、黒田人形浄瑠璃伝承館) 地震による建物倒壊(今田人形の館、黒田人形浄瑠璃伝承館)	○			－	×	×	－	×	－	
	市民	・いいだ人形劇フェスタは8月1日～6日の6日間開催しました。 ・NPO法人いいだ人形劇センターで行われる公演事業や創造支援事業に対して支援を行いました。 ・人形劇図書資料を利用した企画展示を年3回行いました。 ・学校等で行われる人形劇制作へ支援を行いました。 ・9月に開催された第6回AVIAMA総会に出席し、来年飯田で行われる総会と世界人形劇フェスティバルのPRを行いました。 ・今田・黒田人形保存会や、伊那人形芝居保存協議会へ活動支援を行いました。				○	×	×	－	－	－		
	①人形美術の素晴らしさを鑑賞できるようにする。②人形劇のまちへの理解を深める。③施設を活用した多彩な活動を実施してもらう。	・糸操り実演を行える職員が常時勤務することにより、年間を通して、来館者に糸操り実演や体験を楽しんでいただけるようになりました。 ・入館者数は昨年度よりも減少しましたが、有料と一部減免の入館者が増え、入館料収入は昨年度より増額となりました。				○	×	×	－	－	－		
336 教育委員会 対象: 意図:	竹田人形館管理運営事業 文化会館	糸操り人形の人形美術の素晴らしさや操る楽しさを伝え、リピーターを増やす必要があります。	一般事務 建物火災 地震による建物倒壊	○			－	×	×	－	×	－	
	市民	・糸操り実演を行える職員が常時勤務することにより、年間を通して、来館者に糸操り実演や体験を楽しんでいただけるようになりました。 ・入館者数は昨年度よりも減少しましたが、有料と一部減免の入館者が増え、入館料収入は昨年度より増額となりました。				○	×	×	－	－	－		
	①人形美術の素晴らしさを鑑賞できるようにする。②人形劇のまちへの理解を深める。③施設を活用した多彩な活動を実施してもらう。					○	－	×	－	－	－		
337 教育委員会 対象: 意図:	川本人形美術館管理運営事業 文化会館	川本人形美術館開館10年を迎えるに当たり、人形展示や補修の在り方について研究する時期に来ています。指定管理者及び川本プロダクションと連絡を取り合い、より良い展示となるよう研究を進めます。 ・昨年3月に開館10周年をむかえ、今年度は様々な記念事業や企画展を行い、入館者増となるよう努めました。 ・入館料以外にグッズなどの販売を促進し、収入の増となるよう努めました。	一般事務 建物火災 地震による建物倒壊	○			－	×	×	－	×	－	
	市民					○	×	×	－	－	－		
	①人形美術の素晴らしさを鑑賞できるようにする。②人形劇のまちへの理解を深める。③施設を活用した多彩な活動を実施してもらう。					○	－	×	－	－	－		
326 教育委員会 対象: 意図:	美術博物館資料調査研究・収集保管事業 美術博物館	・地域に根ざした魅力的な展覧会や教育普及など博物館活動を行っていくためには、事象や資料を地域資源化するための継続的な調査研究が必要です。また、資料を効果的に利活用するための整理とデータベース化も必要です。 ・菱田春草記念室の常設化に対応する収蔵作品や資料の増強と研究、整理が必要です。 ・収蔵資料の増加に伴い、収蔵保管スペースが減少しています。 自然・人文・美術に関する調査研究を行い、その成果を展覧会や講座に活用しました。また、研究成果は、学会での研究発表や、学術雑誌、研究紀要、伊那谷自然史論集等の研究誌を通じて公表しました。調査研究及び展示の充実のために必要な資料等の取得を計画的に行いました。また、作品や資料等の購入を行い、寄贈・寄託を受けました。資料等を整理登録しデータベース化を進め、公開や閲覧に供しました。傷んだ資料の修復を行いました。	一般事務 自動車の運転 物品管理事務(薬品の使用)	○ ○			－ ×	×	×	－ ×	×	－ ×	
	伊那谷に存在する自然、人文、美術に関する事象や資料					○	－	－	－	－	－	×	
	調査、研究、整理し、活用できる状態にする												